

イラク体験から

元米兵反戦訴え

あす下京で講演会

イラク戦争から帰還後、

芸術で反戦活動を始めた元

米兵、アッシュ・ウールソ

ンさん(31) 写真左 2 とア

ローン・ヒューズさん(30)

同右 2 の講演会「戦争そ

して人間の和解を求めて」

が25日、下京区のキャンパ



2012年11月24日朝日新聞（京都版）

スプラザ京都で開かれる。

2人は2003年から1年間イラクに派遣され、帰国後にアルコール依存症になったりうつ病になったりした。心の癒やしのために芸術活動を始め、作品から反戦メッセージを発信している。

2人は今回、日本人の友人たちの招きで来日。沖縄や広島などを回っており、

ヒューズさんは、「イラクでの体験から軍国主義の誤りを伝えたい」。ウールソンさんは、「日本の平和運動や憲法9条の精神を学び、世界に広げていきたい」と話している。

講演は午後6時40分から。資料代など1千円、同時通訳あり。問い合わせは松本さん（

）。(藤智広太)